



平和祈念財団だより



(第10号) 2023 (令和5) 年12月15日発行【年4回発行】



写真提供：宇久田 全正様（沖縄県写真協会 会員）

摩文仁の海岸

平和祈念公園内の高い場所から海岸側を見下ろすと、この様にきれいな緑に覆われた光景が広がっています。ところが、この緑の中は、ゴツゴツとした琉球石灰岩や、切り立った断崖など、険しい様相を呈しています。

一帯は低木とつる性の植物など、比較的わずかな土でも生きることができる亜熱帯の「海浜植物群落」になっています。

— ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● —
沖縄戦当時は、米軍による攻撃で、岩はむき出しの状態になっていました。

(『Okinawa: The Last Battle』1948より)



— ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● —
糸満の海岸では、多くの住民や兵隊が行き場を失い、命を落としましたが、岩場のおかげにかくれて、生きのびた人もいました。

戦後は、厳しい地形であるが故に、しっかりとした遺骨収集は行われておりません。今でも、志のある方々により収骨活動が続いています。表面に見える草木を伐採し、投棄されたゴミや、漂着ゴミを取り除き、更にその下に眠る遺骨を収容するのは、非常に困難な作業です。しかし、あの岩の下には遺骨がまだ取り残されていると想定されます。

各都道府県の追悼式・慰霊祭

10月と11月は、各都道府県の慰霊の塔における慰霊祭が集中して行われます。今年にはコロナがほぼ収束した事から、慰霊祭への参列者数も増加傾向にあります。遺族を中心として、概ね40名前後の方々が参列されているようです。

開催月日	都道府県名	開催月日	都道府県名	開催月日	都道府県名
5月27日	滋賀県	11月10日	香川県	11月19日	徳島県
6月23日	島守の塔	11月10日	岐阜県	11月20日	大分県
7月20日	しづたまの碑	11月10日	長崎県	11月20日	新潟県
10月13日	千葉県	11月11日	青森県	11月20日	茨城県
10月17日	福井県	11月13日	高知県	11月20日	愛媛県
10月27日	東京都	11月14日	栃木県	11月21日	兵庫県
10月28日	韓国人慰霊塔	11月14日	広島県	11月21日	兵庫県・島守
11月2日	宮城県	11月14日	北海道	11月22日	和歌山県
11月4日	鳥取県	11月14日	鹿児島県	11月25日	埼玉県
11月6日	三重県	11月15日	富山県	11月26日	神奈川県
11月6日	山口県	11月15日	群馬県	1月以降の開催県	
11月7日	島根県	11月15日	福島県	1月9日	岩手県
11月8日	静岡県	11月16日	山形県	1月18日	福岡県
11月8日	山梨県	11月16日	奈良県	1月25日	熊本県
11月8日	佐賀県	11月17日	愛知県	2月7日	長野県
11月9日	岡山県	11月18日	宮崎県	3月14日	秋田県

※「しづたまの碑」で行われる慰霊祭は、沖縄県遺族連合会が主催しています。

式次第（参考事例）

〇〇県南方諸地域戦没者追悼式

- 1 開式のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 拝礼
- 4 式辞 ○〇県知事
- 5 黙祷
- 6 追悼の辞
 - ・〇〇県遺族連合会会長
 - ・〇〇県議会議長
- 7 献花
- 8 閉式のことば

※南方諸地域で亡くなった
方々の慰霊祭でもあります



沖縄県側の参列者

- ・沖縄県知事
- ・沖縄県議会議長
- ・沖縄県遺族連合会会長
- ・糸満市長
- ・沖縄県平和祈念財団会長



群馬県慰霊祭

山口県慰霊祭



平和祈念公園愛護活動

沖縄県では、毎年10月を沖縄都市緑化月間として定めており、これを受け、平和祈念公園の指定管理者である当財団においても、10月6日（金）に「平和祈念公園愛護活動」を実施いたしました。

糸満市内の米須こども園、しおひら保育園の園児によるマリーゴールド苗の植栽をはじめ、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会様他、360名余りの参加者により広場、各都道府県及び団体等慰霊塔、平和の礎などの落葉収集や高所作業車を使った樹木剪定などを行っていただきました。



園内バス（EVバス）について

平和祈念公園では、園内の安全確保と摩文仁霊域や、平和の礎の静寂と尊厳を確保するため、車両の乗り入れを制限しています。そのため、霊域を参拝する高齢者や、歩行が困難な障害者等、来園者への利便性を確保するため、当財団の自主事業として有料園内バス(1乗車100円)の運行を行っております。

しかし、当財団で1台200万円を超えるEVバスの購入や、運転手の人件費などによる年間収支のマイナスなど財政的負担が大きく、現在課題解決のため、沖縄県へ無人カートの導入や運用費用の予算措置等を依頼・要望しているところであります。引き続き、園内バスの安定的運用に向けて努めてまいりたいと思います。



※各県による慰霊祭への参列者は、ご高齢の方が多いため、駐車場と各県の慰霊塔の間は、園内バスを利用していただいております。

〔ざいだん あいんぐりん〕



修学旅行や遠足（来園者の様子）



平和祈念公園に訪れる修学旅行生は、コロナ前よりも増加しています。関係者によりますと、修学旅行先は海外から国内へシフトしているとの事です。10月から12月まで、連日にぎわっていました。



自見はなこ大臣のご来園



9月27日（水）、自見はなこ沖縄担当大臣が、大臣就任後はじめて沖縄を訪問されました。

平和祈念公園では、国立沖縄戦没者墓苑や、福岡の塔、鎮魂長崎の碑、岡山の塔、島守の塔に参拝、献花をなさいました。その後は、平和の礎に移動され、説明を聞きながら、丁寧に見ておられました。

※写真は内閣府ウェブサイトより（「岡山の塔」前にて）



財団カレンダー（1月～3月までの主な行事予定）

1月1日	初日の出 in 平和祈念公園	
1月4日	財団 年始式	
1月17日	財団 臨時理事会（議題・補正予算）	
3月11日	ヒマワリ畑 in 平和祈念公園（東日本大震災の被災地支援事業）	
3月中～下旬	財団 予算理事会	

「平和祈念財団だより」(No.10) 2023（令和5）年12月15日 [年4回発行]

【発行】代表理事 金城克也

【編集】公益財団法人沖縄県平和祈念財団

編集担当：松川満、岩下喜博、写真担当：磯部誠

〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁 444 番地

☎：098-997-2765 / fax：098-997-2767 / Email：heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp

